

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 5 月 14 日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 6 月 4 日から 令和 7 年 6 月 11 日まで	
開札期日	日 時	令和 7 年 6 月 17 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所売却場 (1 階)
売却決定 期日	日 時	令和 7 年 7 月 4 日 午前 10 時 00 分
	場 所	宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7 年 6 月 18 日 午前 10 時 00 分から 令和 7 年 6 月 20 日 午後 3 時 00 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。	
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。	

一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 5 月 14 日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお, 当庁栃木支部, 真岡支部管轄の事件については, 各支部にも, それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	3, 834, 000 3, 067, 200	一括	766, 800	26, 631	5, 242
1	2, 609, 000				
2	1, 225, 000				

物 件 目 録

- 1 所 在 栃木市平柳町二丁目字下宿
 地 番 6 5 番 2
 地 目 宅地
 地 積 1 9 9 . 8 4 平方メートル

- 2 所 在 栃木市平柳町二丁目字下宿 6 5 番地 2
 家屋 番号 6 5 番 2
 種 類 居宅
 構 造 木造セメント瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 6 7 . 6 0 平方メートル
 2 階 2 3 . 1 8 平方メートル
 (未登記附属建物)
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
 床 面 積 1 階 約 1 3 . 2 2 平方メートル
 2 階 約 1 3 . 2 2 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 4月 1日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 坂 下 恵以子

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 栃木市平柳町二丁目字下宿
 地 番 65番2
 地 目 宅地
 地 積 199.84平方メートル

- 2 所 在 栃木市平柳町二丁目字下宿65番地2
 家屋 番号 65番2
 種 類 居宅
 構 造 木造セメント瓦葺2階建
 床 面 積 1階 67.60平方メートル
 2階 23.18平方メートル
 (未登記附属建物)
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
 床 面 積 1階 約13.22平方メートル
 2階 約13.22平方メートル

令和6年(ヌ)第18号
令和6年6月11日受理
令和6年7月5日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 小堀 尊久

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 栃木市平柳町二丁目字下宿 |
| | 地 番 | 65番2 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 199.84平方メートル |
| 2 | 所 在 | 栃木市平柳町二丁目字下宿65番地2 |
| | 家屋 番号 | 65番2 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 67.60平方メートル
2階 23.18平方メートル |

不 動 産 の 表 示		「物件目録」のとおり	
住 居 表 示		栃木県栃木市平柳町二丁目6番3号	
土 地		物件1	
現 況 地 目	■宅地（物件1） □公衆用道路（物件 ） □ （物件 ）		
形 状	□公図のとおり ■地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり □土地建物位置関係図のとおり □		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が本宅地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 （目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
そ の 他 の 事 項	本土地上に電柱が1本存在する。		
建 物		物件2	
種類、構造及び 床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる（□主である建物 □附属建物） □種 類： □構 造： □床面積：		
物件目録にない 附 属 建 物	□ない ■ある { 種 類：物置 構 造：木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 床面積：1階：約13.22㎡ 2階：約13.22㎡		
占 有 者 及 び 占 有 状 況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を居宅として、未登記附属建物を物置として、それぞれ管理 占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 （目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
そ の 他 の 事 項			
執 行 官 保 管 の 仮 処 分	■ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 □ある 保管開始日 令和 [年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述により本件各物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 物件2建物の南側に物置が存在する。この物置は未登記であるが、課税関係資料によればA所有の建物として課税されている。また、物件2建物との位置関係及び用途からすると物件2建物の未登記附属建物と認めるのが相当である。
- 3 本件土地は土地所有者が本件各建物の敷地として使用し、建物所有者が、本件建物を居宅として、未登記附属建物を物置として、それぞれ管理占有している。第三者の占有は見受けられない。本件各建物を見分したところ、本件建物内外において経年劣化によるものと思われる損傷箇所が至るところで見受けられた。
- 4 本件土地の南側に幅員約6.0mの舗装道路が接面しており、当該道路は建築基準法42条2項に該当する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R6年6月13日 (木) 10:30-10:45	栃木市役所	地番図、間取図及び課税関係資料各入手 道路関係調査
R6年6月13日 (木) 12:10-12:20	物件所在地	物件調査、外観写真撮影 事務連絡文書投函
R6年6月14日 (金) 10:00-10:05	宇都宮地方法務局	本件土地に家屋番号65番2以外の建物登記が存在 しないことを確認
R6年7月4日 (木) 13:00-13:40	物件所在地	目的物件は不在だったので、立会人を立ち合わせ、立 入調査。評価人同行。
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☒ 令和 6年 7月 4日 目的物件は不在だったので、立会人を立ち合わせ、建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



(注) 地図に準ずる図面は、土地の位置を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



- A 平柳町1丁
- B 平柳町1丁
- C 平柳町2丁
- D 平柳町2丁

請求部	所在	栃木市平柳町二丁目字下宿				地番	65番2			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(宇都宮地方法務局栃木支局管轄)

令和6年4月25日

東京法務局

地図整理番号: M70770

登記官

(5 枚目)

(1/2)

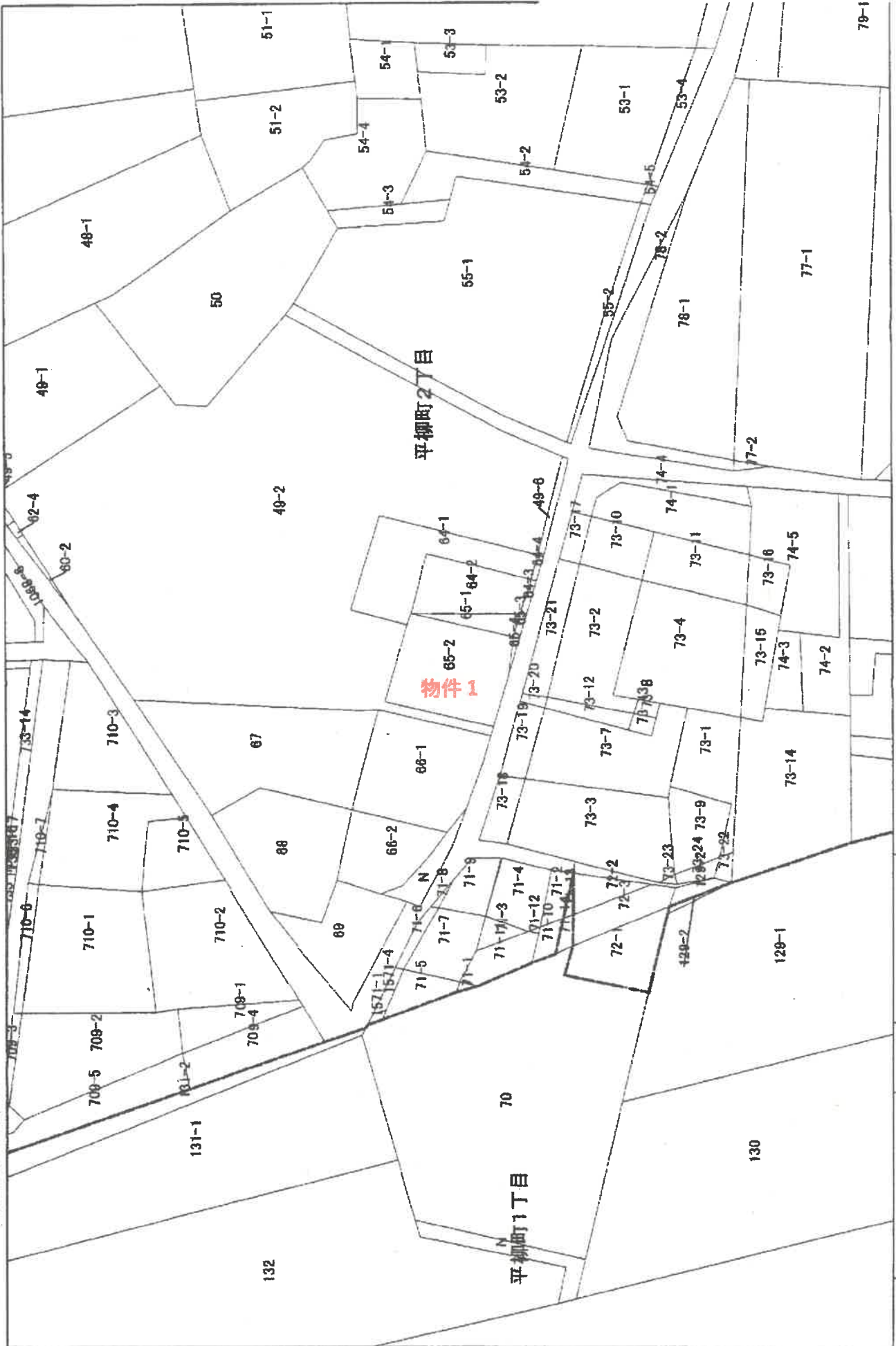
栃木市地籍集成編集図

令和6年6月13日

写

栃木市地番図

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違



この図面は法務局の公図などから編集したものです。権利関係等の法的根拠は一切ありません。印刷年度 令和6年1月1日時点

1:500 0 4.5 9 18 27 36 m

大字名 平柳町2丁目 地番 65-2

登記年月日：平成6年10月19日

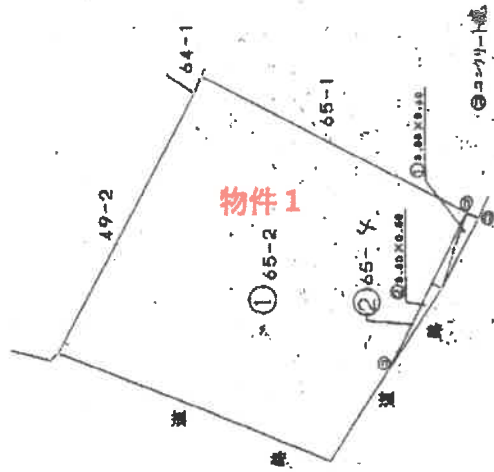
0032954

前番 65-2
65-4, 65-2

地積測量図

土地の所在 栃木市平井町2丁目字下宿

N



面積表

地番	② 65-2	① 65-2	面積
1	3.80	0.50	2,300
2	8.30	0.50	4,100
合 計			6,400
1/2			3,200
地 積			3,200

地番	① 65-2	面積
公積面積		203.0625
地積面積		3,215.00
地 積		199.8475
地 積		199.84

昭和6年10月19日 登記

縮尺 1/250

申請人

平成6年4月25日作製

作製者

(栃木県土地家屋調査士会印)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(登録官地方法第1号(栃木市))
令和6年4月25日 東京法務局

登記官

(7 枚目)

地図管理番号：W70778

登記年月日：昭和52年2月21日

0219884

家屋番号 65~2

建物の所在 松本市平野町2丁目字下落 65~2

建築物平面図

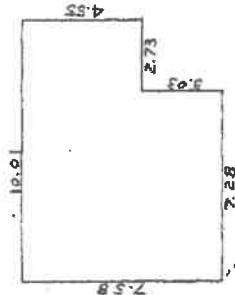
登記簿記載内容

作製年月日
昭和52年2月8日

作製者

申請人

1階平面図



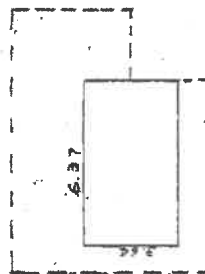
$$10.01 \times 4.55 = 45.5455$$

$$7.28 \times 3.03 = 22.0584$$

$$\text{計 } 67.6039$$

/ 階床面積 67.60^M

2階平面図



$$6.37 \times 3.64 = 23.1868$$

2 階床面積 23.18^M

(真面目)

昭和52年2月21日 登記

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

縮尺 1/200 1/500

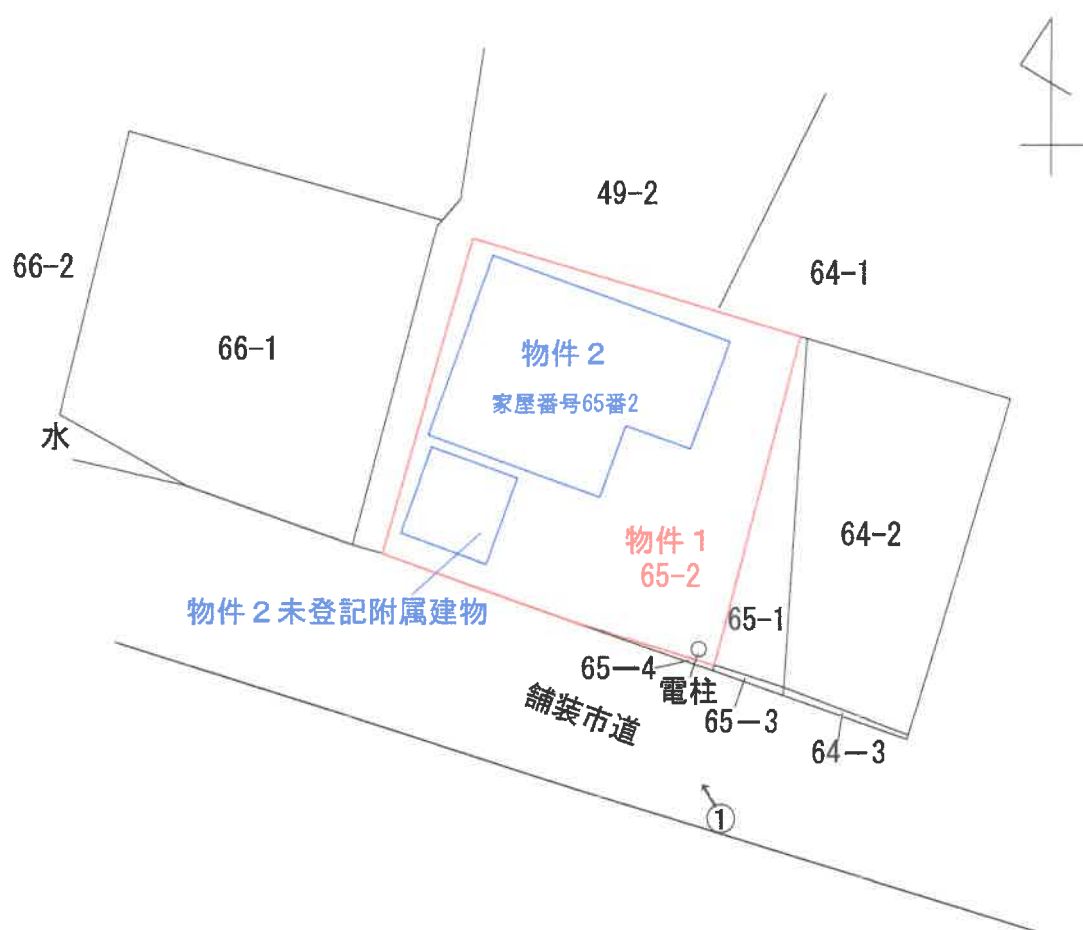
これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
(宇都宮地方広域農林支庁事務所)

令和6年4月25日 東京法務局

登記簿

土地建物位置関係図

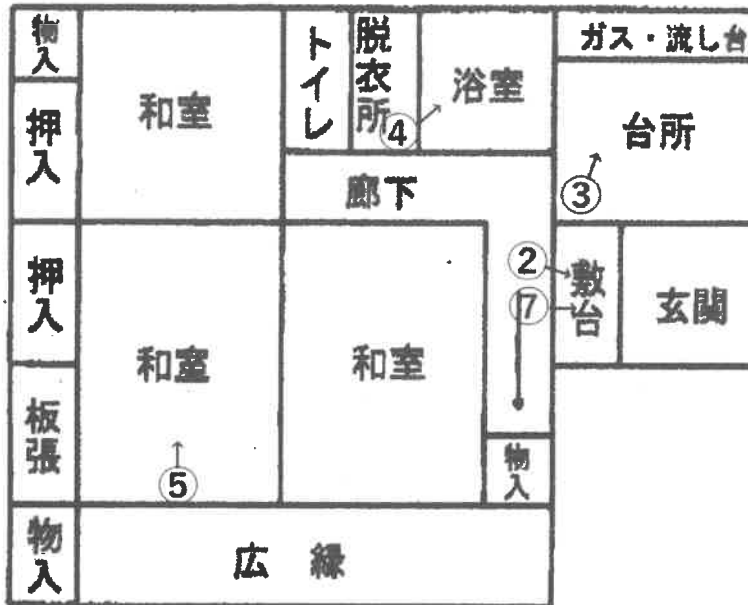
※ 土地建物の形状・位置関係等は概ねの表示である。



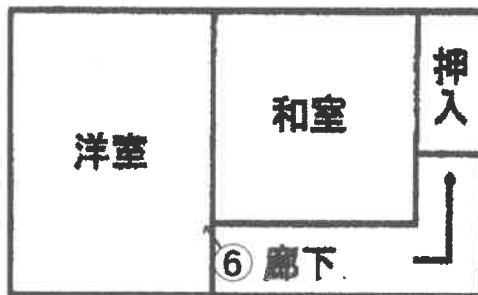
←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

間取図

1 階平面図

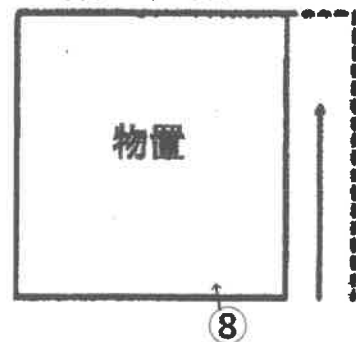


2 階平面図



附属建物 未登記 1

1 階平面図



2 階平面図



←○印は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

本図は概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない

写 真 1 (全体)

物件 2

物件 2 未登記附属建物



物件 1

写 真 2 (物件 2 建物玄関)



写 真 3 (物件 2 建物台所)



写 真 4 (物件2建物浴室)



写 真 5 (物件2建物1階南西側和室)



写 真 6 (物件2建物西側洋室)



写 真 7 (物件2建物天井損傷箇所)



写 真 8 (未登記附属建物1階)



写 真 9 (未登記附属建物2階)



第 24016号
令和 6年 (又) 第 1 8 号
令和 6年 5月31日 受 命
令和 6年 7月 4日 現地調査
令和 6年 7月 9日 評 価
令和 6年 7月11日 提 出

宇都宮地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
坂 本 嘉 男

第1 評価額

一 括 価 格	
金 3, 8 3 4, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 2, 6 0 9, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 1, 2 2 5, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法 7 3 条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の土地価格は物件 2 の建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件 2 の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続きがとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は目視可能な部分に限定され、物件に関する情報提供の内容も民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	栃木市平柳町二丁目字下宿 6 5 番 2 宅地 199.84m ²	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	栃木市平柳町二丁目字下宿 6 5 番地 2 6 5 番 2 居宅 木造セメント瓦葺 2 階建 1 階 67.60m ² 2 階 23.18m ²	
	符 種 構 床面積	号 類 造 積	(附属建物) 未登記 1 物置 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 1 階 約13.22m ² 2 階 約13.22m ²

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	東武日光線「新栃木駅」北方約70m（直線距離）（別添図面等参照）	
付 近 の 状 況	対象物件の存する地域は、新栃木駅東口に位置する街区雑然とした住宅地域である。当該地域は、駅への接近条件に恵まれているが、駅東側の開発が遅れていたため、青空駐車場としての利用のほか未利用地も多い状況にある。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制	市街化区域 第1種住居地域 指定 60% 指定 200% なし
画 地 条 件	物件1 地積 : 199.84㎡ 規模 : ほぼ標準的 間口 : 約14m 奥行 : 約14m 形状 : 正方形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路と等高 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	物件1 南約6m舗装市道(建築基準法第42条第2項道路に該当) 物件1の接面部分は、幅員4m以上となっているため、セットバックの必要はない。	
土地の利用状況等	物件2の建物の敷地として利用されている。土地利用権は、所有権。 隣接地は、東側戸建住宅、西側戸建住宅、南側道路を挟んで戸建住宅、北側戸建住宅。	
供 給 処 理 施 設	物件1 上水道: あり 都市ガス: なし 下水道: あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	土壌汚染の可能性について調査したところ、特定有害物質使用特定施設の届出はなく、かなり以前からの宅地であったと推定される。	

特 記 事 項	
---------	--

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和52年 2月 5日新築 約47年 約3年
仕 様	構 造 木造 屋 根 セメント瓦葺 外 壁 カラー鋼板 内 壁 繊維壁 天 井 化粧石膏ボード 化粧合板 床 フローリング タタミ	
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり	
現 況 用 途 等	階 層 2階 現況用途 居宅	
品 等	やや劣る	
保守管理の状態	劣る 建物の内外とも、経年相当の劣化が見られ、補修には相当の費用がかかると思われる。	
建物の利用状況	特に利用されていない。	
特 記 事 項		

(附属建物未登記1)

建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(課税資料) 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和59年 8月日不詳新築 約40年 約3年
仕 様	構 造 木造 屋 根 亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁 カラー鋼板 内 壁 化粧合板 天 井 化粧石膏ボード 床 フローリング	
床面積(現況)	第3項目的物件欄記載のとおり	
現況用途等	階 層 2階 現況用途 物置	
品 等	劣る	
保守管理の状態	劣る	
建物の利用状況	特に利用されていない。	
特記事項		

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有持分 割合 オ	市場性 修正 カ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ×カ÷キ
1	33,300	1.00	199.84	0.80		1.00	5,324,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示 栃木-2

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $30,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/100 \times 100/90 \div 33,300\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：-10%補正

イ 個別格差：必要なし

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

カ 市場性修正 : 1.00

② 物件2（建物）

当該建物の再調達原価を現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	共有持分 割合 ウ	現価率 エ	市場性 修正 オ	主たる建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ÷カ
2	140,000	90.78		0.01	1.00	127,000

ア 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

エ 現 価 率

経過年数47年、経済的全耐用年数50年、経済的残存耐用年数3年、

観察減価及び中古建物の市場性減価80%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率0% + (1-0%) × (経済的残存耐用年数3年 / 経済的全耐用年数50年)} × (1-観察減価80%) ÷ 0.01

オ 市場性修正 : 1.00

附属建物

符号	再調達原価 (円/㎡) キ	現況延床 面積(㎡) ク	共有持分 割合 ケ	現価率 コ	市場性 修正 サ	附属建物の価格 (円) キ×ク×ケ×コ×サ÷シ
未登記 1	100,000	26.44		0.01	1.00	26,400

キ 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

ク 現況延床面積 : 現況数量による。

コ 現 価 率

経過年数40年、経済的全耐用年数43年、経済的残存耐用年数3年、
観察減価及び中古建物の市場性減価80%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率0% + (1 - 0%) × (経済的残存耐用年数3年 / 経済的全耐用年数43年)} × (1 - 観察減価80%) ÷ 0.01

サ 市場性修正 : 1.00

建物の合計

番号	主たる建物の価格 (円) ス	附属建物の価格 (円) セ	合計価格 (円) ス+セ=ソ
2	127,000	26,400	153,400

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ
1	5,324,000	0.30	法定地上権	1,597,000

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) (1①キ,1②ソ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,324,000	-1,597,000		1.00	0.70	2,609,000
2	153,400	+1,597,000	1.00	1.00	0.70	1,225,000
一括価格(合計)						3,834,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価公示価格 栃木-2

所 在：栃木市今泉町1丁目字長塚637番28
「今泉町1-6-20」

地 目：宅地

価 格：30,000円／㎡

位 置：新栃木駅東方580m

価 格 時 点：令和6年1月1日

地 積：225㎡

供給処理施設：水道, 下水道

接 面 街 路：南市道4.2m

用途指定等：市街化区域 第1種中高層住居専用地域（建蔽率60%、容積率200%）

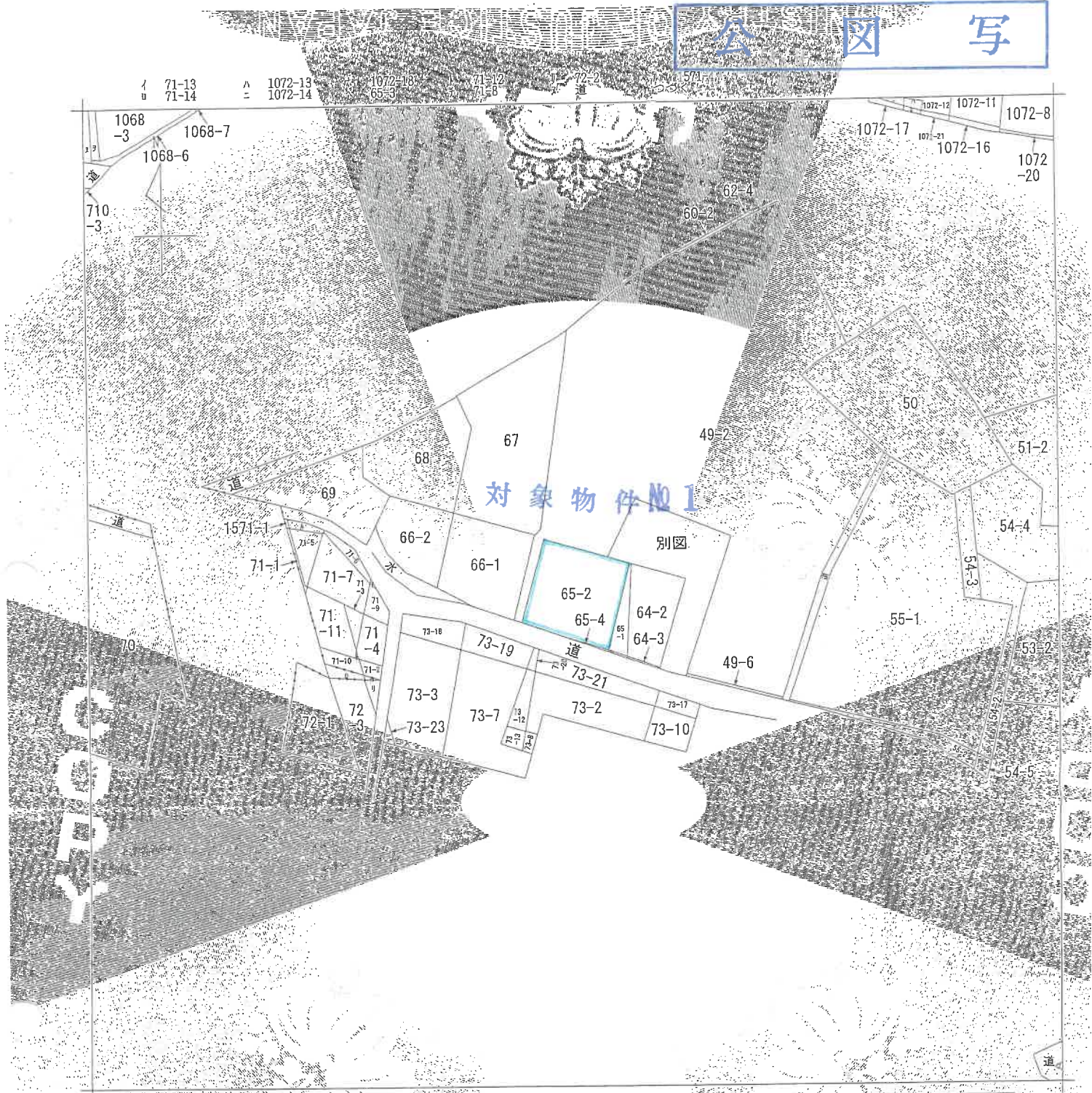
地域の概要：一般住宅の建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 対象物件位置図（地理院地図）
- 2 公図写
- 3 建物図面写
- 4 建物間取図

以 上





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



この図面は縮小されています

請求部	所在	栃木市平柳町二丁目字下宿			地番	65番2	
出力縮尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日			備付年月日(原図)	備考事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である

(空都庁地下法務局栃木市管轄)

登記年月日：昭和52年2月21日

0219884

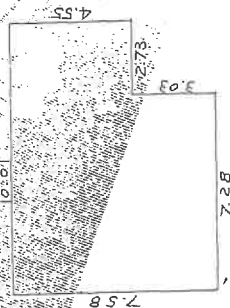
家屋番号 65~2

建物の所在 板橋区板橋2丁目字落 65~2

建物各階平面図

対象物件№2

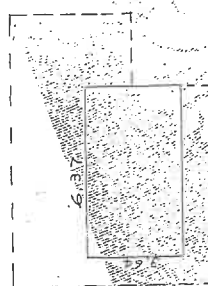
/ 階平面図



$$\begin{aligned} 10.01 \times 4.55 &= 45.5455 \\ 7.28 \times 3.03 &= 22.0584 \\ \hline \text{計} &67.6039 \end{aligned}$$

/ 階床面積 67.60^m²

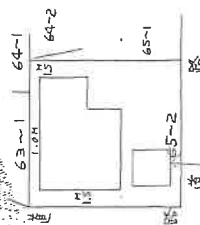
2階平面図



$$6.37 \times 3.64 = 23.1868$$

2階床面積 23.18^m²

対象物件№2

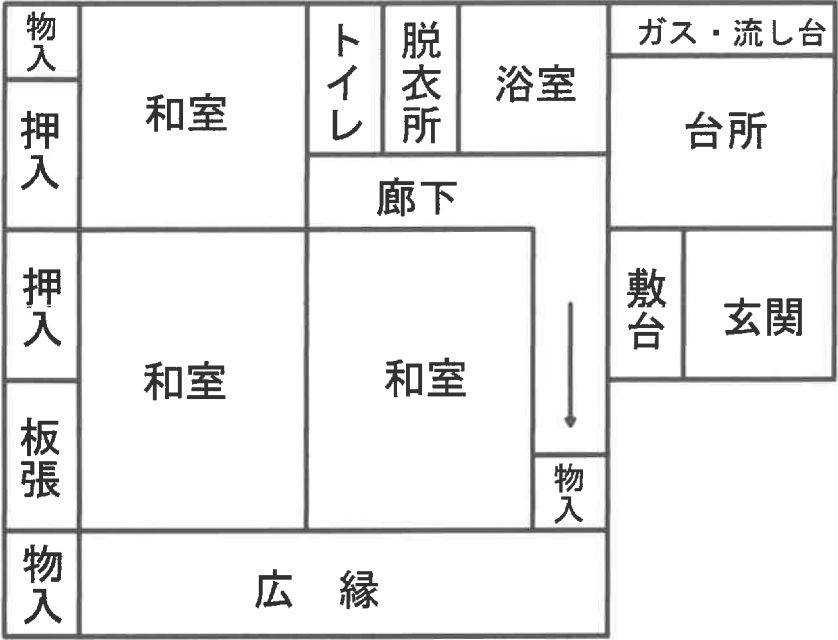


付属建物
未登記1

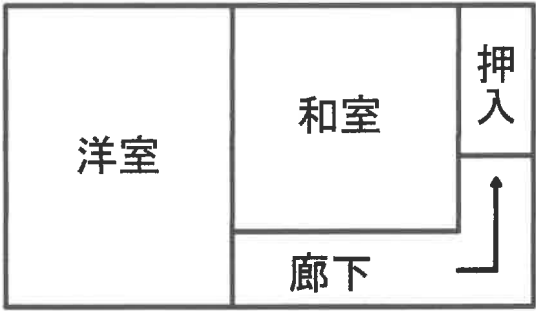
この図面は縮小されています

昭和52年2月21日 登記

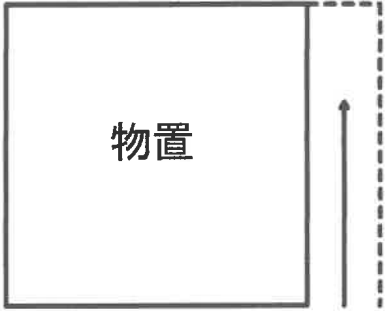
1 階平面図



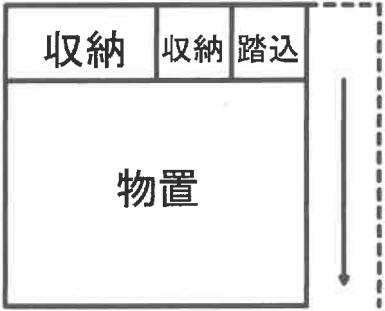
2 階平面図



附属建物 未登記 1
1 階平面図



2 階平面図



本図は概略の参考図であり、正確な形状・面積等を表すものではない